

平成26年度第1回議員研修会要項

- 1 主催 那覇市議会（担当 那覇市議会改革推進会議政策検討部会）
- 2 日時 平成26年8月6日（水）10:00～14:40
- 3 場所 那覇市役所4階 議会会議室
- 4 対象 市議会議員、議会事務局職員
- 5 趣旨 政策検討部会が県都・那覇の観光振興に資する条例策定を進める意義について考察し、地方分権時代に求められている議会の政策立案機能の向上、充実を図ることを目的として開催する。
- 6 講師 ①琉球大学観光産業科学部 下地 芳郎 教授
②沖縄ツーリスト株式会社 東 良和 代表取締役会長

7 日 程

時 間	(進行 部会長補佐 清水 磨男)
10:00～10:05	主催者挨拶 安慶田 光男 議長
10:05～10:10	講師紹介 屋良 栄作 政策検討部会長
10:10～11:40	講演（第一部）及び質疑 講師：下地 芳郎 先生 「沖縄の観光、那覇の観光 ～世界の観光・ビジネス都市を目指して～」
11:40～13:00	休憩（昼食）
13:00～13:05	講師紹介 屋良 栄作 部会長
13:05～14:35	講演（第二部）及び質疑 講師：東 良和 先生 「那覇市としての観光の捉え方」
14:35～14:40	閉会の挨拶 系数 昌洋 副議長



講演（第一部）講師：琉球大学観光産業科学部 下地 芳郎 教授
演題：「沖縄の観光、那覇の観光 ～世界の観光・ビジネス都市を目指して～」



下地教授は観光振興条例の制定に向けて、ファミリーリゾートとビジネスリゾートの両方への対応や、観光を支える産学官の連携強化の必要性などを提言しました。



講演（第二部）講師：沖縄ツーリスト株式会社 東 良和 代表取締役会長
演題：「那覇市としての観光の捉え方」



東会長は、観光を推進する目的は、人々の交流を通して双方の文化を認め合い、相互理解を深め平和な社会を実現するためであると説き、経済効果の視点では宿泊者数の目標が必要であると提言しました。

